THE WOMAN'S WEEKLY

大正五年七月廿八日發行
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

第貳巻 第三十一號
毎週金曜日發行

婦人週報

定價一部四錢五厘 郵送料五厘

本號目次

□脆弱な日本婦人……小橋三四子
□時事週評……
□職業は神聖……山脇博士
□一人一評―加藤春路子……
□佛蘭西の旅にて會った婦人……島崎藤村
□名士と其の母―德富猪一郎氏……
□短歌「異國の人」……安中花子
□隱れたる孤兒の母……
□ありのまゝ―△竹簀木の螢狩△臺灣の家庭生活」……
□文字の上から見た女(下)……廣田花崖
□帽子と衞生……薄田斬雲
□食傷の手當……前田園子
□今週の惣菜……櫻井ちか子
□水が惡い時……村松石子
□子供の智恵「△あれさまの家族△顏を洗ふ花土不賊」
□オハナシ「風の神の失敗」……花崖
□小說「孃ちやん」……阪東みちゑ
□時事……編輯室より……

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

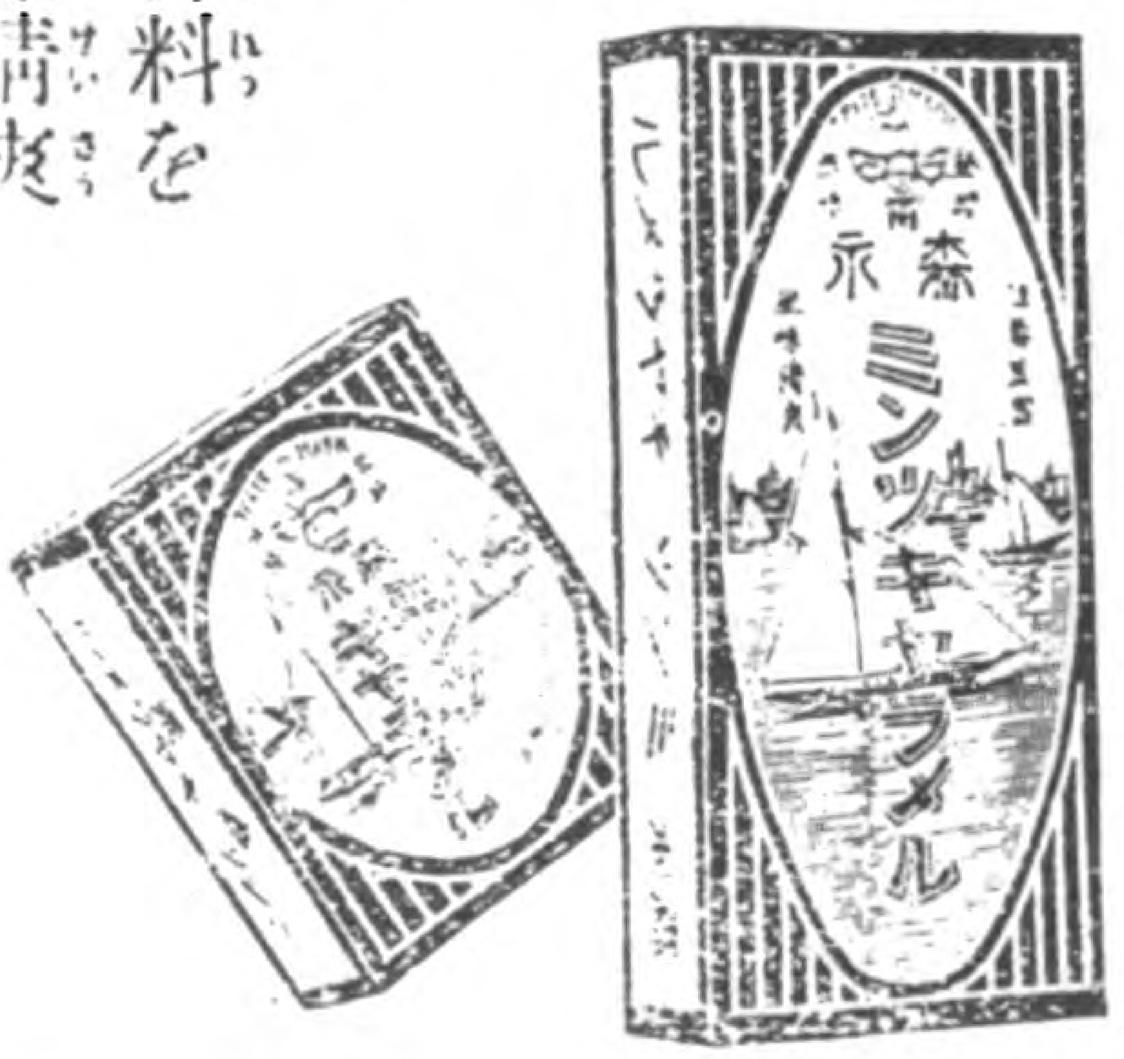
夏季唯一の清涼品

ミルクキヤラメルに數種の清涼的香料を加味して製造したるものなれば風味清爽常に用ふれば惰氣を去り元氣を恢復す

清涼菓子

森永 ミンツキヤラメル

大金十錢
小金五錢



ミルクキヤラメル製造元

東京 大阪 森永製菓株式會社

喜谷實母散

産前、産後婦人病
血の道一切の良薬

定價〔十錢、卅錢、四十五錢、六十錢、一圓二十錢、一圓六十錢、二圓四十錢〕

▲僞物あり御求めの際は喜谷實母散と御指名願上候

本舖 東京京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋五五番五六番
（振替口座二一五四番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

脆弱な日本婦人

清々しい國民の元氣を生み出す母たらん努力

□營養不良の結果

内務省統計局長二階堂保則氏は、近頃語りて云はるゝやう「私は口を開けば、必ず日本少壯女子の死亡率が、世界何れの國にも比類なく多數を占めて居るのを語つて、其の原因の取除かれんことを冀つて居る」とて、之れ等が多く結核病で斃れて居るのを見て、日本婦人は他の文明國婦人の知らぬ哺乳といふ犠牲を拂つて居るにも拘らず、久しい間家庭にあつては、馳走は先づ夫と我が子に勸めて、自らは餘り物に滿足して居る、從つて營養不良の結果、病氣に對する抵抗力を失つて居るのである。こは當に我が肉を殺ぎ、骨を削つて、我が子我が夫に捧ぐるので、美徳には相違ないが、國家百年の計畫から見て、果して喜ぶべきことであらうかと申して居られます。

□不幸な家庭が多い

この婦人の死亡率は年中で夏が一番多いと申します。燒くやうな暑さに堪ゆることは、虚弱な體力には困難なことに相違ありませぬ。昔から婦人を取扱ふには、脆弱な器と等しくせよと申してあるのを見ると其の心身がいかにも壞れ易い憂ひがあつたのでせうが、今日も尚其の境を脱せぬのであります。私共は周圍に妻を失ひ、母に先だれた不幸な家庭の多いのを見るにつけても、また劇しい職業を執り始めると、婦人は大抵病氣に罹る者が多いのを經驗するにつけても、婦人の體力の增進を計らねばならぬ事を、ひし〳〵と感ぜられます。更らに中流以上の家庭に在る婦人の多くが、ヒステリー患者であると聞くにつけ、其の原因が單に婦人のみにあるのではないとしても、病的な日本婦人の健康を氣遣はずには居られません。

□醫者か馬鹿になる

「人は廿歳になつて醫者にならなければ、馬鹿になる」といふ諺のある通り、常識を備へて居る者ならば、廿歳位になれば、自分の身體を支配し、健康を保護して行くことが出來る筈なのでせう。昔から長命した人、健康な人に就て調べて見ても、其の人々が强ち生來人より勝つた體格を持つて生れて居るのではなく、自分の身體を知悉して調子を取つて長命と健康とを購ひ得た人が多いのであります。本號に掲載した德富猪一郎氏の母堂が、病弱の身を八十八歳迄存らへて居らるゝのや、其の妹君の矢島楫子女史が八十四歳の今日尚壯者を凌ぐ元氣を湛へらるゝのや、何れもわが意志を以て身體を支配して行かるゝ實例と見る事が出來ます。殊に矢島女史の如きは四十歳位の時、リウマチに、犯されて左足と一眼は自由を失つて、今日に及ばれて居りますが、其の精力は老て益々旺んなるものがあります。

□健康增進の爲めに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本婦人が敢へて苦痛なしに夫の爲め子の爲め、食物迄犧牲になる事は、美しきに似て、却つて悲慘な運命を齎らすものであります。それ故家族同樣相當の營養物を取る事を怠らぬやうにするのも大切でせう。なほ夏期や冬期に贅澤は避けても轉地さる丶場合があつたら、家族と共にこれに加はつて、健康を保護するのも大切でせう。更らに溯つて女子の學校時代からの運動を一層奬勵して、體力の鍛錬を計ることも望ましい事であります。然しこれ等にも勝して先づ大切な事は、我が身體を知つて、其の支配權を握ることであります。

□我が身體の支配權を握れ

我が身體を知るといふ事は、決してむづかしい事ではありませぬ。一度大病に陷ると、その苦痛からいかにして逃れやうかと工夫する間に、自分の身體を人の物のやうに客觀視する事を覺え、其の時から大抵の人はわが身體の支配權を握る事が出來るやうです。强ち大病をしなくても、自分の身體を注意深く觀察する人は、所謂廿歳位で、わが爲めには立派な醫者となる程に、これを支配する事が出來ます。かうなれば、强ち贅澤をせずとも營養になる食物を取るを怠らず、寒暑の調節も出來、過勞も避け、暇の無い人も、適宜な運動を工夫する事が出來ませう。さすれば健康と長命とは自然の産物として、期せずして得られませう。私共は我が家庭、國家に暗い影を添えて居る婦人の健康を回復する事に互に努力して淸々しい國民の元氣を一日も早く生み出したいものであります。(三四子)

時事週評

□新支那公使 袁氏の死が支那の局面を一變して、新氣運を齎らさうとする今日、支那公使として章宗祥氏が新任され、廿四日着京さる丶に至りました。章氏は我が大學に學びたる明敏なる紳士であり、夫人も亦十數年前實踐女學校に學び、共に日本の事情に通じて居らる丶事故、定めしこれより日支兩國民の了解を計り、其の信頼を增すに有力な働らきをせらる丶事であらうと、期待されます。

□露國外相更迭 就任以來親日意見を持し遂に其の努力により日露協約を成就するに至りたる露國外相サゾノフ氏は、今回突然辭職して、首相スチユルメル氏外相を兼任するに至つた由です。辭職の原因は兩三年前或る病氣に惱みたる事あれば、時局の一段落と共に、再發せざる中、閑地に就かれんとの希望であらうとの事です。氏の外交振と議會に於ける大雄辯とは、露國に於ける有數の政治家たるを公認せしめて居りましたが、今活舞臺からこの名士を失ふことは惜しむべき事であります。なほ同時に露國閣員更迭し、內相にはフオストフ氏、法相にはマカロフ氏就任さる丶に至りました。

□米國の海軍擴張 六月二日米國下院を通過したる海軍擴張案は、今回上院も亦通過し、しかも下院に比し其の擴張の度に於て超過し、完成年限を短縮して速成を期して居ります。由來平和主義を宣傳する米國にありては奇異の現象でありますが、これは暗に東洋の危急に備ふべきものではなからうかとの事であります。武力的の爭ひが今後尙盛んになるとしたら人類の爲めには、最も憂ふべき事であります。今や婦人が平和運動に向つて、一時も早く、其の働らきを開始せねばならぬ時機に到達致しました。

□澁澤男の退隱 先年大患に犯されたる當時、數多の關係諸會社と緣を絶ち、自ら創立せる處より、第一銀行頭取のみを今日迄持續し來れる澁澤男は、爾來兎角健康思はしからざるより、この廿五日限り同頭取をも、斷然辭職され、後任として同銀行專務佐々木勇之助氏を推薦せられました。男が五十年間我が實業界に貢献された事は、今更ら申す迄もありませんが、兎角利害關係一片のみに走らんとする實業界に處して、男は私利を貪らず、私心を挾まず熱誠事業の成長を計る其の態度は眞に實業界の泰斗として耻かしからぬものがありました。尙男は「實業界を退隱しても人間の本務を退いたのではない」として、今後一層公共事業に盡瘁せらる丶とは喜ばしい事であります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業は神聖

其の意義を先づ探れよ

法學博士　山脇玄

□ミレーの晩鐘

職業とは獨逸語にては廣き意味に解釋すれば、天より或る業務に就くやう指命さるゝことで、從つて女子が結婚して妻となり、主婦となり、母となりて其の務めを盡すも亦職業と云ふ事が出來、頗る神聖な意味を含んで居る。佛國革命當時の繪畫の大家ミレーの傑作「田野の晩鐘」に描かれた農夫の夫妻は、夕暮の鐘の音を聞くと共に鋤鍬を收めて靜かに瞑目しやがて樂しげに手を携へて「けふも送りぬ主に仕へて……憩ひを告ぐる夕の鐘」と歌ひながら家路に歸るそのさまは、神の命ずる勞働を今日も終り、神に感謝する所を描いたのであらう。

□職業は人格の發現

人が此の世に生れて天與の本能を發揮する方法として敎育なるものがある。敎育の眼目とすべき所は、第一に人の人たる資格即ち人格を作るにあり、或る職業に關する修養を爲すは、第二次に屬することである。何となればこれ等職業なるものは、人格が外面に現はるゝ形體であるからである。故に職業は衣食の糧を得る方法とのみ見るのは誤りで、職業それ自身に目的を持つて居るのである。換言すれば職業は人間を德義上完全にするので、報酬は自然之れに附帶して來るべきものである。世の進歩と共に職業も次第に分れて、多種多様となり益々向上發展するのである。個人が出來る丈け幸福な生活を營まうとするには、繪畫、音樂の如き高尚なるものより、下つて煙突掃除に至るまで、各種の職業成立して、孰れも人の需要を充すので、其の一を缺けば直ちに不自由を感せねばならぬ。されば職業に貴賤の別はないのである。

□家庭の勞働は工場に

抑も往時の經濟狀態にあつては、婦人は一般に日用品の主なる生產者であつて、自家用の物品は自ら之れを生產し、男子は之れを消費したのである。即ち婦人の手によつて麥粉は麵麭となり、羊毛は着物となつた。然るに十七八世紀以來自然科學の勃興、機械の發明は、この狀態を一變して、婦人は男子と共に消費者となり、家庭的、手工的の職業は機械的工場的の工業となつた。日本に於てはその變動は歐米に比して新らしく、其の影響を蒙むるは淺く廣からずと雖、次第に同様の徑路を踏んで來る事は確かで、家庭に於ける婦人の勞働は漸次減少されつゝあるのである。

□婦人職業の範圍擴大

然るに十九世紀のヘレーネ、ランゲ女史の主唱によつて行はれた新敎育の影響で、女子は人として女子それ自身の爲めに敎育されねばならぬとの方針にて、最高敎育を受け、同時に高尚なる職業にも就くことゝなり、其の職業の範圍は家庭外に擴大され、從來の臺所の勞働に代ふ

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

るに、社會上の勞働に從事するに至つた。今日に於ては、歐米婦人は、如何なる職業たりとも、其の資格と素養とだにあらば、從事されぬものはなきに至つた。今や歐洲戰亂に於て彼れ等の勞働は目醒しきものがある、電車の車掌、郵便脚夫、砲兵工廠の職工等となつて、男子に加はり、少しの差支へもなく働らいて居るのは、日頃の素養の然らしむるのである

□職業を知らぬ我が國婦人

鄙つて我が國婦人の狀態を見るに下層社會は歐米に類例を見ぬほど多數が勞働に從事して居る、之れ我が國生産物は、所謂纖維工業と稱へて、製糸、紡績、編物等であるから、婦人の生産に適し、工業全體に於ては、婦人は男子の七割强を占め、纖維業のみにては八割といふ多數を示して居る。然るに上中流婦人は、文明の利器を家庭に應用する結果、從前より家内の仕事は著しく減少せるにも拘らず、猶且つ家庭内に蟄居して、何事をも爲さゞるは、餘りに呑氣の沙汰にあらずや。之れ或は職業を賤しむといふ東洋思想に捉はれて居るのではなからうか。然しながらそは舊弊の思想たるのみならず、職業必ずしも低い事計りではない、人格に應じて如何なる高尙なる職業をも營まるべき筈である。彼のスタエル夫人の智惠はナポレオンの政治に現はれ、ストー夫人の筆は奴隷解放の爲めに人權論に揮はれ、ナイチンゲール孃の博愛心は病者看護の事業に現はれ、バットレル夫人の正義を愛する念は、公娼廢止運動にあらはれ、我が國平政子の人格は政治に現はれ、細川忠興夫人の修養は美はしい貞操となつて現はれたのである。其の人格と素養とによつて、如何なる處にも發露して、或は必要なる或は偉大なる事業を營む事が出來るのである。要は婦人が勞働を卑しむ習慣を打破し、勤勞の神聖を悟る事が大切である。

（一人一評）

加藤春路子

△富豪の娘を迎へ、權門に婚を通ずれば、何か罪悪でも犯したやうに非難するものがある。而して閨閥の語には、厭はしいサウンドの伴ふらしい。果して當世に時めく勢力家の愛婿となることが左樣に宜しくないものであらうか。吾等には諒解し能はぬものが少くない。

△最近に光榮に輝く『依勳功特陞授子爵』の殊遇を忝した加藤高明氏の如きも、その令夫人を富豪から迎へてゐる。或人は加藤子の榮達は令夫人の生家に負ふ處が少くないと云ふ。かの桂公が加藤子を信任して、百年の後に同志會の繼嗣たらしむべく決心したのも、更に大隈侯が此の人を其の政治上に於ける相談者にしやうとするのも、倶に加藤子に大金持の背景がある爲であると語るものもある。

△その眞實であると否とに、素より吾等の與り知らぬ處であり、又暫く問はぬであらう。が、この岡焼を重く見るにしても、加藤子は富豪の婿として彼是と云はれる割合には、遙かに滿足を感ずるに相違あるまい。何故なれば――加藤子の令閨は、かの機敏にして、最も聰明なる加藤子より二歩も、或は三歩も進んだ考へを持つてゐると云はれる位であり、更に雄々しき婦人あると共に、最も能く加藤子の性格と趣味とを解して、つゆ程も不滿足を與へるやうなことがない。虞翁は愛妻カザリンにして恙ならば讀書も廢するであらうと率直に語つたことがある。或は加藤子も大平民翁に共鳴するものがあらう。

△加藤子の令閨春路子は男爵岩崎久彌氏の令姉――海上王彌太郞翁の愛娘である。

（冬湖）

四

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

佛蘭西の旅にて會った婦人（上）

島崎藤村

『時は暮れ行く春よ　ぞ』と晩春の別離に幾多の人の涙を絞つた島崎藤村氏は、五年の間フランスの巴里の空に遊んでこの程歸朝されました。強烈な白日の光の中を芝の寓居にお訪ねすると、これがその人かと疑はれるほど無造作な装ひをした氏は洗ひ洒しの紺絣の單衣の前をかき合せながら麻の座蒲團の上にキチンと坐つて、輪の形をして舞ひ上る煙草の烟を見つめながら、盡きずお話し下さるのでした。『さあ此方へ。』と玄關から書齋へお導き下さつたも氏自身でありました。

□露西亞の女學生

巴里のポールロワイヤータの通りにあつた私の宿に、一時露西亞人やポーランド人などが澤山集つたことがあります。その中に一人の露西亞の女學生が混つてゐました。年は二十五六位ゐであつたでせう、眉の間の廣い、鼻の尖つた如何にも學問でもしさうな緊張し切つた顏の人で、大變話が上手でした。何でもユダヤ人の系統を引いた人とかで、法律を學びにわざ〳〵巴里に來て法科大學に通つてゐましたが、行く〳〵は女の辯護士にでもならうと言ふ志願を持つてゐるらしく見えました。彼地の習慣として、婦人が同じ食卓に居れば食事はもとより、すべての會話もその人が花形となるやうになつてゐますので、私も同じ食卓につく時はよく色々な話を致しました。

□話題に出た日本の新らしい女

そして何かの話のついでに日本の女のことが出て、『日本にも近頃新らしい女があるさうな、私は何かの雜誌の中で其樣な人の肖像を見たことがある。』とその女學生が言ひました。私はそれを聞いた時に、甚く珍らしい氣がするのでした。それ迄と言ふものは、吾々の國に新らしく出て來た婦人に就いて殆ど誰れも話しをしなかつたものですから、吾々の國の女の社會上の位置とか、その間から新らたに生れきた女の心の中などが何の程度までに了解されてゐたか、その邊は殆ど分らなかつたけれど、兎に角、日本に新らしい女のあることを注意してゐた事が、巴里にゐる他の女の人に比べて一寸變つて見えたのです。さうしてその女學生は、男子がするだけの事は私もする、男子が樂しむ程のことなら私だつて樂しむ、と言ふやうな女でした。さう言ふ風であるから、夜などもどし〳〵出歩いたり、どんなに遲い夜でも獨りでさつさと芝居から歸つたり、音樂會から歸つたりする。時には男子の行くカッフエーに自分も押しかけて行く事もあつたやうです。大して深い學問のある人ではなかつたが、面白い人でした。

□舊弊な人々

所で、かうした女學生の周圍にはどんな女がゐたかと言ふに、彼地でも舊弊な人の方が多いやうに見受けました。この昔風な人達は一般に家庭的で、娘などは母がつき添ふか、女中をつけるかしなけ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六

れば決して外へ出さないほど窮屈なもので、唯古い風俗習慣を大事さうに守つてゐるのであるから、實に面白い對照でした。

口巴里の女辯護士

一體に巴里と言ふ所は平時二十五萬人も外國人が入り込んでゐると言ふ世界的の都會であるから、亞米利加、伊太利、羅馬その他あらゆる國の人が集つて、思ひ／＼に暮してゐる女の人が澤山あります。その中には明日のことは考へないと言ふやうな、一日のことは一日でいゝと思つてゐるらしい女も澤山ありました。で女の氣風なども一寸分り兼ねたけれど、深く見てゐる内に、巴里の女は一般に家庭的な昔堅氣な人の多いことが分りました。一寸日本の人が思ふと、巴里の女などは如何にとつぴで、調子が輕く、華美やかであらう、と想像されやうが、實際向ふへ行つて見ると寧ろその反對に、靜かで、質素な生活を營んでゐる人の多いことが眼につく。一體佛蘭西と言ふ國は、新らしいものと古いものとがよく調和されてゐる所で、時にとつぴな女がないでもないが、夫れほど不調和な感じが起らない。或る時私は友人と連れ立つて昔の王宮の跡である巴里の裁判所の傍を散歩してゐると辯護士の制服をつけた一人の若い女の辯護士に出會つたことがあります。その人などは髪が束髪である外は全くすべて男子と變つた所はないけれど、別にをかしくも見えなかつた。巴里に女の辯護士の出來たのは今から十四五年前からださうですが、私は日本にさうした種類の人がないから珍らしく眺めて來ました。

口自己を曲げぬ

尤も巴里で厳格な家で家庭的な靜かな生活を送つてゐる人と言つても、必ずしも夫れは東洋風でない所もあります。さう言ふ人達は一面に於て日本の女に比して共同享樂的であります。働く時には夫や兄弟と共に働き、男が働いてゐる時には女も決して遊んではゐない。その代り來客があれば自分も共に遊び、音樂會へでも芝居へでも、男と一所にどし／＼出掛けます。しかし彼女達には犯すべからざる自重心があつて、どんなに靜かな溫和さうな女でも、自己と言ふものを決して曲げません。食卓などで大勢の人が集つて色々の話が出る場合など、若しその人の人格に關するやうな話があると、相手が何人であるかに拘はらず、「私はかうします。」ときつぱりと言ふ。腹の内では嫌であるのに表面はさうでないやうに背いたりなどは決して致しません。彼地の婦人に接して尤も感ずるのは表面を飾るやうなひねくれた、感情を持たぬ眞正直な、不器用な人の多いことであります。

噂

▲井口あぐり女史今の藤田法學士夫人は、今臺北に居られ、お一人で女中や書生の役なども兼任して良人を助けて居られるさうです。女史の教へ子達で今は高位顯官の夫人となつて、彼の地に渡つて居る者も尠くはありませんが、同窓會を催したり、個人の家庭で子供の誕生祝ひがあつたりする節女史をお招きすると、いつも喜んで出席しては、相變らず席上を賑はされるので、多くの人々の敬愛を一身に蒐めて居らるゝさうです。

▲近刊の米國雜誌にこんな事がありました「物價騰貴で細民は困難、砂糖は角砂糖のみで、粉はめつたになく、角砂糖も一斤より上は賣らず、一斤八十錢より一圓。肉、芋は戰爭前の二三倍、有名なりし佛蘭西麵麭も麥が不足にて米を用ふる爲め不味くなつた」と。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士と其の母（十七）

徳富猪一郎氏

國民新聞社の樓上、大廣間の一隅に丸卓を隔てゝ對坐したる氏は、音に聞くより親しみ易い方、五分刈りの頭髪、ワイシャツ無しの洋服姿が、いかにも自由である。

□もし母が男だつたら

自分の母だから云ふではないが、もし母が男だつたら、大したものだらうと思ふよ。左様矢島（楫子女史）の姉に當るが、矢島なんぞよりはそりやあずつと偉いね。どういふ處が偉いかつて？。女には稀らしい勇氣がある。明治十年の西南戰爭の頃、熊本の矢島源助―母の兄で、當年の名士であつた。―を捕へやうと敵方の衆が押し寄せて來た。折柄實家に居つた母は、家の内の若い女などは凡て匿して終つて、母一人が蹈み止つてこの敵に應對した。

□從容として敵を迎ふ

敵は猖獗を極めて、草鞋の儘で蹈み込んで來ると、母は徐ろに制して「逃げはしません、此處は疊の上ですから、どうぞ草鞋をとつて靜かにお入り下さい」と申した。勢込んで來た衆は、手桶の水を柄杓のまゝで、喉が渇いたと見えて、グイ〳〵と飲み始めると「召し上りたければ、今茶碗に汲んで差上げます」と、從容として大の男を應對たといふ事である。

□枕許ての讀み役

然し母は非常に病身で、私が八九歳の頃から絶えず床に就いて居つた。書物の好きな母は、其の枕許で三國誌や太閤記を始終私に讀ませたので、始めは拾ひ讀みにやつと讀むと、母が聴きながら教へてくれ、終ひには大變上手になつた。この時の修行が後に私には大分役立つたのである。かやうな虚弱な母が、八十八歳の今日迄存らへて居るのは、體力ではなく全く意志の力によるのであると思ふ。

□無慾といふ慾

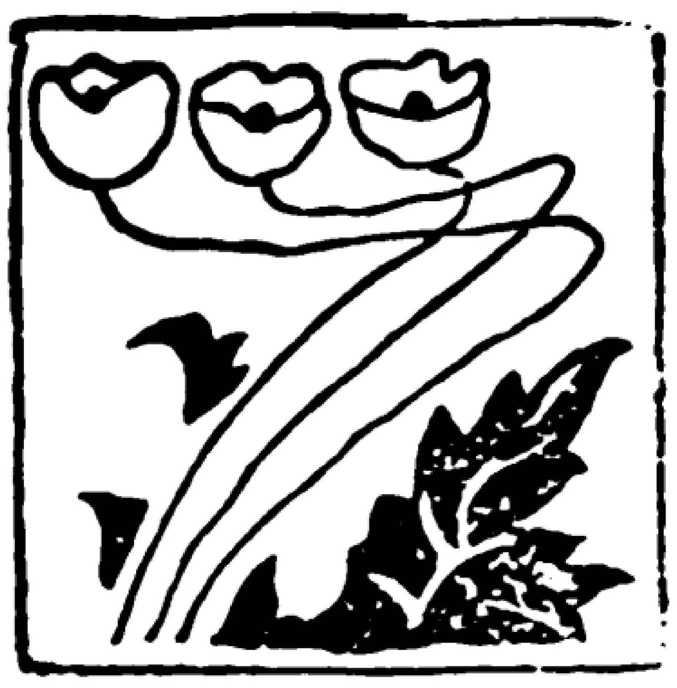
物を惜しまぬ事も、母の特徴の一つで、どんな物でも、惜し氣もなく人に遣つて終ふ、これは寧ろ無慾といふ慾があると申すのが適當かも知れない。何んでも人に遣り度くて仕方がないのだ。家持ちとしては迷惑な性質かも知れないが老人としては好ましい性格ではあるまいか。

異國の人

安中花子

かゝる日は異國の人に打まじり我が寂し
らの國は忘れむ
美しう君に背きし事などを生ける限りの
おもひでとして
此のいのち神よ御手のたはむれに用ゐま
すにはあまりにいやし
しみ〴〵とすがるやうにも月草の消え殘
りたるあけぼのの丘
行末の唯はかなげに思はるゝうら悲しさ
に今日も暮れつゝ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



隠れたる孤兒の母（中）

女史の手に救はれし子等の悲慘の身の上

□數寄な運命の子等

神の如く清く、美しかるべき幼子の時から、不幸な運命に虐げられてゐる程の人達は、その大方が生れながらに暗い影に呪はれてゐる傷ましい人々でございます。女史の手に救ひ上げられた六十餘人の子供達も、みんなさうした數寄な運命を荷つて生れてゐました。中には人生のドン底から復活した女もあれば、折角明るみへ出かけながら再び昔のドン底へ歸つた人もある、定めなき浮き世とは言へ涙がひとり出ににじみ出るやうな話が限りなく織り込まれてゐます。復活した女の一人としては是非美津子（假名）のことを擧げねばなりません。

□美津子の生ひ立ち

美津子は山口在のさる豪家の主人が下女に戯れて生ませた娘でございます。下女は臨月に近づくと身の不自由さに堪へかねて父母の家に歸つて養生してゐましたが、子供が生れると心を鬼にして主人の門前に捨てたのでした。主人の家では止むなくまだ水つ子のその赤ん坊を拾つて育てゝゐたのですが、大きくなるにつれて何となく邪魔もの扱ひにされる所から生みの親が頻りに戀しくなり、或日密かに母を尋ねて行きました。この事を家内の人達が知つてからは前にもまして居づらくなつたので漸く十六の春を迎へた日、人目を忍んで出奔しました。

□どん底から救はれて

自分を養ふだけに手に職もなきことからやがて暗い途に陷り、哀れ山口の監獄に押し込められやうとして一人の巡査にひかれて行く途中で、ある山路にさしかゝるとその巡査の賤しい慾望の餌食となつて身を穢された上に惡病さへも移されて了ひました。美津子は幾ケ月かの獄中生活を病苦と心の苛責とに呻吟し、漸く出獄して教誨師に救はれ眞人間の途を歩まうとすると再び人の呪ふ所となつたのでやがて進藤女史の手に移り、三四年の後清い心の光りが見え出したので某藥局に入り、自活の傍ら忌はしき病氣の根さへ除くに至りました。今はさる港町で佛教の信仰の厚い優しき良人に勞はられながら大きく菓子商を營んでゐます。折りふし女史のことを思ひ出してはお母樣、お母樣とさながら生みの母にするやうに仕へてゐるとか。曾つて父の家に在りし日他の人と一所になつて自分に辛くあたつた妹が苦境に陷つてゐることを新聞で傳へ知ると、多くもない衣類などを貢つて助けたと言ふことでございます。恩をも仇に返す人の多い世に之れも美談として傳へねばなりますまい。

□暗い運命に纒はられし兒

之れは美津子と反對に一歩〳〵暗い途に落ちた男の子であります。八九歳の頃

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

フト女史の門前に現はれて自分を救つて吳れと言ふのでした。見た所丈夫さうな子ではあるし、幼くして親に賣られて支那や朝鮮などを渡り步いたなど聞くから涙で綴つたやうな話なので、不自由勝ながら家に止めて置かれました。そして折り〳〵なほも身の上話を聞かれる內に親に賣られたなど〻言ふことは全く僞りで、密かに母の許をぬけ出して下の關から荒海を泳いで闇夜に人目をしのんで船に乘り込み、八つや九つの子供が大膽にも密航を企てたことが分りました。とは言へ怜悧な生れらしかつたので皆の愛情を一身に集めて大きくなり、上京して某宗敎學校まで卒業し、同じく女史の家で朝夕起き臥しを共にしてゐた一人の女と溫かいホームまで結んで子供ちありましたが、昔ながらの放膽な所が拔けずして働かずして金を儲けることのみを考へ、あらゆる職業を覘いた上つひに暗い獄屋の人となつて了ひました。惡くなれば惡くなつたでなほ愛憐の情の增さるのが母の心の常でありますとかの女史はその子の上を忍んで、『よくなれば非常によくなり、踏み外すと持て餘し者になるだらうと或る人が申しましたが、心の濟らかな子だけれどつひ生れついての持病の爲めに……。』と、涙ぐんでゐられました。（民子）

ありのまゝ

皆樣の御生活のありのまゝを二十行內外に御投稿下さい

□一夏を山間にて

小橋先生、わざ〳〵週報を御回送下さいました有りが度うございます。田舍新聞の何の興味も起らないやうのものでさへ、其の日の中に配達されない邊僻さ、とても都會人の想像さへも出來ない位ひです。而し斯うした山間の自然にしたつた時に、云ひ知れない尊さ美しさを切に感じられました。私は今年の一と夏を此處で過します。而して夏の自然の妙味を思ふ存分味ひ度うございます。其の週報を今から樂しみにして待つて居ります。終りに皆樣の御壯健をお祈り致します。靜かな水車の音を聞きつゝ。

（甲斐にて　峯子）

▲充分の御休養を祈ります—記者

□臺灣の家庭生活

殖民地の婦人は何して居るだらうかさよく申さるゝやうです。私は此處臺北に官吏の妻として一週をどんなに用ひて居るかを御紹介申したいと存じます。

▽月曜日　朝六時に起き七時に食事八時に主人を役所に送り出した後は家中の取片付にかゝり、後二時間許りピヤノをさらひ、十時からお出で下さる先生に就いて、刺繡を習ひます。午後からは讀書し、三時頃になれば裾をからげて働らき、主人の歸りを待つて、夕べの食卓を共にし、團欒して夜の凉をとります。

▽火曜日　夫の同僚の方々の奧樣や子供衆凡そ十八人に英語を敎へる日です。朝の九時頃から夜の九時頃迄の二時間はピヤノの稽古に費します。先生は獨逸人にて生物學者ですが、音樂は天才との事です。一週に一度三十分で、月に五圓です。

▽水曜日　子供の日として、午後一時から同僚の方々の四才以上の子供を集めてお伽噺會をします、手製のお菓子を振舞つて、一同に一口宛でも話させます。實に可愛らしいので、私は何も忘れて子供と一緒になつて遊びます。

△木曜日　午前ピヤノが濟むと、禪宗の僧から講義を聞きます。今公案を貰つて、いろ〳〵考へて居りますが、ためになります。これも獨りで聞いてもつまらぬと、同僚の奧樣方七人位で伺つて居ります。

▽金曜日　火曜と同じく十八人に敎へる日です。

▽土曜日　自由の日として一週の通信調べなどを致します。

▽日曜日　主人や子供と成るべく一緒に遊ぶやうに心掛けて居ります。かやうにして淋しくもなく、意味あるその日〳〵を過して居ります。

（臺北富島群子）

▲舊い型のない土地に、進んだ頭腦の奧樣方が、生々とした生活をして居らるゝさまは、心地よい限りです。益々御自愛を祈ります

—記者

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文字の上から

見た女（下）

廣田花崖

□妻は家庭の内務大臣

妻は内政を掌る者であると云ふことは世界に文字ある最初からの思想であるらしい。それは漸次之を解くことにするが、單に妻と云つても天子王侯の貴夫人から裏長屋の嬶まであるのですから、其間にそれ〴〵地位を表はす異名が出來て居ます。さうしてそれを見ると地位の高下尊卑に關せず妻は常に家に在つて内部を治める者であると云ふことが分ります。一例を擧ぐれば和漢三才圖會には「天子の妃を后と曰ひ、皇子の妻を御息所と曰ひ、關白の妻を北政所と曰ひ、大臣大將の妻を御臺所と曰ひ、納言の妻を簾中と曰ひ、士大夫の妻を御方と曰ひ、庶人の妻を上と曰ひ、匹夫の妻を女房と曰ふ、皆其居る所を以て之を呼ぶか」とあります。又釋名には「天子の妃を后と曰ひ、諸侯の妃を夫人と曰ひ、卿の妃を内子と曰ひ、太夫のを命婦と曰ひ、士庶人のを妻と曰ふ。」とあります。之で見ますと夫人と云ふのは非常な尊稱だと云ふことが分ります。其他内寶と云ひ令閨と云ひ令政と云ひ一として一家の内政を掌るの意味を有せぬものはありません。それも其筈でせう。彼の結婚の指環は實に

□夫權の委任狀

であるのです。先づ之が説明をなす前に皆さんは舊約聖書創世記第三十八章第十八節、同第四十一章第四十二節、以士帖記第三章第十一、十二節等を御覽になることをお勸めします。それ等の各節に表はされて居ます通りに往古指環は書類に捺印の印として用ゐられたので、之を結婚に際し夫たる人より妻たる人に渡すのは同時に、夫たる者が有する全權を賦すのです。即ち此指環を有する時妻は夫として命令を出すとが出來るのです。取りも直さず指環は夫權の委任狀であるのです。尙結婚の時指環を花嫁の左の手の第三指に嵌めるのは、古來此指の神經が愛情に關係ありと思惟せられて居たからです。即ち之に依つて夫婦關係は愛に依つて繋がるゝものであることをも知ることが出來ます。因に指環の種々の嵌め方に就て一説を聞くに結婚せんとして尙約婚者なき者は左手の食指に、約婚者あれば第三指に、結婚したる者は第四指に、獨身主義者は小指に嵌めるのださうです。

□婦とワイフとレデー

此三種の語義を見ると之も亦女は家庭内に於て働くべきものと云ふ思想に支配されて居るとが分ります。今其一つ〳〵に就てお話しますと、一體婦と云ふ字は嫁、又は結婚した女の意で其作りに帚を用ふるは女は帚を持つべきもの、家を洒掃すべきものゝ意です。妻即ち英語の Wife は Weave 織ると云ふ動詞から來たのでワイフは織女の意です。それから英語の貴婦人又は主婦を意味する Lady はヴアースチーガンの云ふところに依れば此字は昔は Hleafdian と書いたのが Lafdy と約まり更に Lady となつたので Laf は食物又はパンの意、digian 又は dugun は盛る又は配食するの意、そこでレデーは飯盛りの意を構成するのです。勿論古き時代の思想に依つて作られたる文字が直に現今に於ける行動の標準とはならぬにしても、又大に省るところはありはしますまいか。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

帽子と衛生

薄田斬雲

□人間は本來素頭が好い

高木兼寛氏の帽子論は却々奇拔なもので、衛生上からは至極結構な事と思ひます。世間並みのお世辭に結構と云ふのではありません、私が思ひ當る事があるのです。昔小亞細亞邊の國で、戰爭の際、種々殘虐な事をして、俘虜の頭を棒切れや石で叩き碎いて見たそうですが、日頃帽子を被つて居る國の者は、棒で一寸打つと、直ぐ碎けたそうですが、平生素頭で居る國の者は手頃の石で烈しく打たないと容易に碎けなかつたと言ひます。つまり素頭で居ると、外に對する抵抗力が強くなり、頭蓋骨も堅くなる譯で從つて頭腦も堅實になり、健全な人間が出來上る譯合です。

□年中通しの麥稈帽子主義

併しながら今日文明人が素頭で居る事は甚だ見つさも好くないでせう。言ふべくして行はれざるものゝ一つです。帽子は第一に體裁さ云ふ事になります。日本では、女に帽子の用がない樣なものですが、小學校の女生徒は帽子も被ります。やがて洋裝が流行ろさ、奥樣方も帽子を被るでせう。で帽子さ云ふ問題は婦人に無關係ではありません。

山高の天頂を拔き取る案は、頗る妙案の樣ですが、まだ實行された話を聞きません。行ひがたいからでせう。で私の妙案は年中夏も冬も輕い麥稈帽子を被らうさ云ふ事です。私共は冬だとて帽子なしでは、頭が寒くて困ると云ふのではありません。人間の頭は着物を着なくて結構なので、頭は冷える程具合が好いものです。唯だ文明人一等國民の體裁上帽子を被つて威儀を正すのです。此の意味から考へて私は目の粗い輕い麥稈帽を理想的と思ひます。但し當節の樣に堅いのにいけません。子供物の麥稈帽の樣に軟かい造り方が好いのです。

□高木男以上の妙案

と言ひますと、冬、麥稈帽子を被つたら馬鹿氣て居るだらうと、又も世間並みの論が出るでせうが、天井の拔けた山高よりは理窟に合ふではありませんか、變だをかしいと云ふ事も、馴れるとなんでもありません。天井のない帽子は不具ですが、麥稈帽子は不具なものでありません。私は少時郷里に居る時、宣教師の外國人は、自分の子に冬も麥稈帽を被ぶせ、夏は素足で散歩させて居るのを見て、なる程と感心しました。西洋人は理窟詰めに何んでも新らしい試みをして憚らない、之が彼等の文明の原因です。百年前に日本で、空飛ぶ機械を發明すると騒ぐ者があつたら、狂人扱ひされたでせう。併し今日、年中通しの麥稈帽子案を唱道する我輩は、西洋人以上の文明人として大方から拍手喝采を受ける事と確信致します。次にあのいやに堅い、壓搾した樣な紳士用の麥稈帽はいけません。第一に私の頭は横に張つて居るので、當節の麥稈帽子を被ると、頭の左右が堅く〆められて前後に貸間が出來甚だ不自由です。長圓形の頭でなくては氣持の惡いものに出來て居るからです。

□學生の帽子は鳥打にする

之れで先づ高木男以上の妙案が皆さんの賛成を得たと假定して、扨て次ぎに學生帽です。私の家の男の子の學校帽が直き破れていけません。庇が取れろ、帶紐が取れろ、羅紗が破れろ、甚だ不得用な帽子です。夫れに子供等は帽子の取り合ひなぞするから直

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

き破れます。私は學生帽は烏打形が一番好いと思ひます。疊んで懐へも入れられます、取り合ひをしても案外丈夫です、そして低價に出來ます。夫れとも年中の麥桿帽なら釜形と云ふ軟かいので、一層結構です。高等學校大學の生徒は一とつきり能く二三十錢の麥桿の味噌漬け色のしたのを誇りかに被つたものです。處が小學校では兵隊式の教育の意味かして安物の粗惡な羅紗帽だから高價で破れ易いのです。軍國主義もこんな劃一主義になると國民の反感を買ひます。兵隊帽子でも好いから、カーキ色の小倉地で作つたのなら、丈夫なものもあると言ひますが、學校では許さないとか言つて、子供は、黒でなければ承知しません。私は考へると、學校の先生は凡て子供のない方ばかりの様に思へてなりません。日本で一番知識がある様で一番頭腦の古い―否な形式に囚はれて居るのは學校の先生だらうと思ひます―否や夫れよりも古いのは文部省、―否や夫れよりも古いのは大隈さんだ。

今週の惣菜

櫻井ちか子

□魚の印籠漬　小魚を三枚に下し、鹽を振りかけて酢につけます。別に白瓜の成ろ可く若いのを、皮を剝いて心をくり抜き、暫らく鹽をして置き、後にこれも赤酢につけて、二時間位もして色が變りましたらば、魚を酢から取り出し、紫蘇の葉に包んで瓜の中に詰め込みます。而して再び前の酢の中に並べて、小さな壓石をして二三時間置き、小口から薄く切つて、切り口を上にして皿に盛り、醋醬油をかけて供します。午前中に作つたのを夕飯に食すと丁度よろしうございます。

□莢隱元と油揚の煮つけ　莢隱元は後先を切つて、重曹を入れて柔かく茹で、油揚は細く切つてざつと茹で、水を絞つてからよく煮込みます。隱元は別に鰹節と水と醬油で一旦煮てから砂糖で味をつけて付け合せに致します。

□赤茄子キヤベジ挽肉の煮込み　赤茄子は丸のまゝ沸騰した湯の中に一二分間浸け、取り出して蔕の處を尖つた庖刀で廻割て置いて皮を剝き、適宜の大さに切ります。次にキヤベジを細かく刻み、挽肉と一所にキヤベジの柔くなる迄煮て鹽と胡椒で味をつけます。

□葱の酢味噌　葱を一寸位ゐに切つて、水洗ひをして茹でゝ笊にあげます。冷めましたらば、別に酢味噌を作つて置いて和へます。これに酢魚を加へれば尙ほ結構です。

料理夏期講習會

一、七月より開始毎週月水金の午前中
一、入會費金五十錢會費は材料實費共にて一回金五十錢宛
一、會員は出席度數によりて會費を納附する便宜あり

本郷區彌生町三番地
英語專門私立　櫻井女塾
電話下谷六八一五

十二

家庭で簡易に行ふ

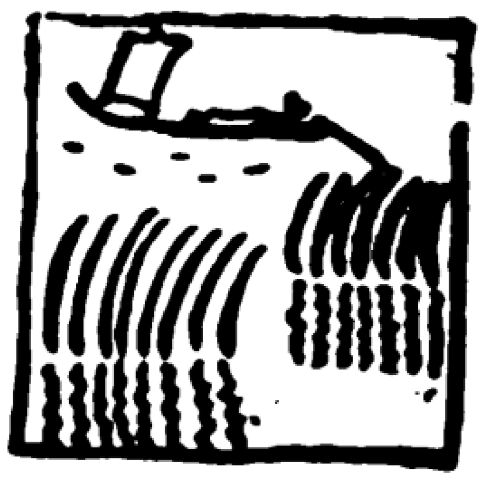
顔面マッサージ

■永久の美を保つ■
■老せぬ容貌美し■

クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ分量の湯か水で溶き、襟から顔にかけて塗り摩擦しながら洗ひ流し、手觸りの滑かになつた處をタオルかガーゼでよく拭いて水分を去り、乾いた肌へクラブマッセークリームを少量クラブマッセー溶液で溶き、乳狀にしたのを襟から咽喉にかけて塗り、水分の乾かぬ間に、兩手の指先を主として兩手掌で下から上に向けて摩擦しますと、垢のやうになつてクリームの作用で皮膚の汚れを隅々まで包容して落ち、生地の美しい色艶が出て、血色が生々と致します、これと同じ方法でお顔の方もマッサージを致しますと、頰の肉附も、眼尻の小皺も、額の皺も、次第に薄くなつて、若々しい容貌は永久に美しく輝き渡ります。

マッサージを終へましたらクラブ化粧水を薄く引いて、よく〱擦り込むやうになさいますか、又はクラブ美身乳液を擦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



食傷の手當

出して終う工夫が肝要

前田園子

口直ぐ胃から出して終ふ

凡て腐敗した食物に當てられた時には食べました全體のものを殘らず嘔吐か下痢させて終へば、直ぐに氣分も恢復するものです。ですから惡い魚類等を知らずに食して、後直ぐに當てられたのでは無いかと思ひ付いた時には、咽喉を刺戟させる、つまり咽喉に指を入れて指先きで強く壓しますと、嘔き氣を催して食物を嘔吐いて終ひます。全部嘔吐けば、それで宜しいのですが、未だ何か殘つて居るやうな氣が致しましたらば、鹽水を飲めるだけ多量に飲むのです。さうしますと胃の中に殘つて居るものがあれば鹽水と一所に又嘔吐出されて胃は丁度洗滌されたやうになるのです。これであとは一二度食事をひかへますとよくなります。

口下劑をかける

然し時間を經過して、胃痛を覺えるやうになつた時に、前のやうな方法で嘔吐を催しませんでしたらば、蓖麻子油（リチネ油）一オンス即ち三十瓦を、一度に水に浮かせて飲みますと數時間して下痢を起し、全部出して終へばそれで胃痛も無くなります。が後は腹部を冷やさないやうに温め、食事も粥に梅干位ゐの極く淡泊したものを二三度取りましたらば舊に復します。

口凡ての場合に應用す

以上は肉類でも果物でも又は飲物の時にでも、早く氣付いて試れば心配なく全治する事が出來ますが、惡いラムネやサイダー等を飲んで知らずに居りますと、腸加答兒を起して下痢するやうになり勝ちです。餘りに烈しくなつた時には醫者の手を待つより仕方がありませんが、それ程で無い時には、やはり腹部を充分に温めて食事を注意する事が肝心でございます。

口香のいゝ番茶

お茶たいれます時に一寸番茶を茶ほうじで炒つた序に、山椒の皮を三四粒入れますと、非常にいゝ味になり、そしてこれは胃の消化もよく致します

り込むやうにしてお附けになりますと、柔軟で滑かなお顏お襟の生地となりまして、色艶は得もいはぬ美しさになるのであります、皮膚は常に斯して手入を加へて置きますと、健康美は自然と素顏の上に現はれまして、お化粧をなさいましても、自然と素顏の美しさが白粉を透して化粧の上に輝き、故意とらしい白粉の嫌味がなく上品な氣高い淑女式の化粧が出來るやうになります。殊に附けて高尙で美しく、洗つた後までも生地の色艶が生來自然に白く美しいやうな色になるクラブ白粉とクラブ美の素白粉でお化粧をなさいますと、白粉と生地との合致した不離不即の至妙の美しいお化粧が出來るのであります、これが絶對に他の白粉には眞似の出來ないクラブ本店化學研究所で新に發見した美身劑の配合から生ずる天下一品の特色であります、常にクラブを愛用なさる方は他の白粉や化粧品を迷ひながらお用ひになるよりも、眞に幸福とはいはねばなりません。

眞面目な神聖なる家庭に
賞用せらるゝクラブ化粧品には
中元用 クラブ進物凾あり

十三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

水が惡い時

よくする方法

立教女學校教諭 村松石子

□洗濯の水には

山でも海でも異つた土地に參ゐりますと水が惡くて困る事がございます。例へば硬水で石鹸が溶けなかつたり、顔が荒れたりします。斯云ふ時には一度沸騰させて用ひますとよろしいのですが、洗濯の水まで沸騰させる事は出來ません。で、洗濯する時には水の中へ極く少量（水八升につき五匁）の炭酸曹達を入れますと、石鹸もよく溶けて汚れが奇麗に取れてしまひます。

□鐵氣と濁りを抜く法

鐵氣の強い水又は濁氣のある水の時には、一度漉桶で漉しますと大概は宜しうございます。水漉桶は御承知でせうが四斗樽の鏡を抜いて、先づ第一に樽の栓の所から砂利の流出を防ぐ爲めに、棕梠二三枚を栓の口へ立て掛けて口を蔽ひ、それから小砂利を入れ、此の上に小石を置き、更に堅炭の小さいのを並べて、又小砂利を入れ、一番上には稍々大きな石を並べて置きます。これは作りたてよりも、少し使用したものゝ方が奇麗に水が漉せますのですが、あまり石に水垢が付きましたらば、それを洗つて又更に作り直しますと、何時迄も使用する事が出來ます。

□アンモニヤと亞硝酸

最も人體を害する水は、アンモニヤ及び亞硝酸を含んだもので、便所の近くを通つて來たものには、總て、多少は、含まれて居るものと見て差支へありません。アンモニヤの有無を見ますには、ネスレル氏の試藥を水に入れて見ますと黄色又は黄褐色となります、亞硝酸を試驗するには、沃度亞鉛澱粉溶液と硫酸を入れゝば藍色又は淡青色となります。色が濃ければ濃い程多量に含まれて居るのです。そしてアンモニアの含まれて居る水には必らず亞硝酸も含まれて居りますから、少量の試藥を持つて行つて、一寸試驗して見るのも避暑地の無聊を慰むる一助として、面白い事と存じます。其他鹽分有機物等を多く含んで居る水も宜しくはありません。

十四

子供の智慧

□あねさまの家族

四才の文治郎は五才になる姉が千代紙をひねつては「あれさま」をいくつも〳〵拵らへるのを見てゐました。姉は文治郎に「あれさま」を二つ三つ呉れましたので喜んで持ち廻つて人々に見せてゐます。その說明はこうです。姉ちやんにあれさまいたゞいたの、ほられ、これは兄ちやんあれさまにこれは父さんあれさまよ。

□顔を洗ふ花王石鹸

五才のふみ子は弟の文治郎と遊びながら獨言のやうに「なぜ花王石鹸つて云ふのかしら」と申しました。なぜ〳〵と訊くのがこの子の癖で、大人たちはまたやつかいな質問が始まつたと思つてゐると文治郎は大眞面目で「かほを洗ふからかほを石鹸て云ふの」と答へてゐました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オハナシ

風の神の失敗

花崖

空には黒い斷雲が往來して天氣が何う變るか知れないやうな日でありました。風の神は山間の日溜りに寢轉びながら、既う斯うして幾日怠けたことやらなど、考へて居りましたが、ふと樹を打折つたり屋根を引剝したりした此前の大運動を思ひ出しますと最う矢も楯も耐らなくなつて飛び起るが早いか素的な勢で山から野の方へと驅け出しました。

風の神はやがて野原の眞中に立つてる古馴染の樫の木の許へやつて來て、挨拶代りに誠心罩めて葉をガサ／＼鳴らしました。早く云ふと「御機嫌宜う」と大きな胴間聲で叫つた譯なのです。

樫の木は至極上機嫌で、「やあお早う、大分久し振ぢやないか」と頭を振りました。樫は斯うして花粉を散らすのが嬉しいのです。「え、、眠り倦きたからね、少し運動に出て來たのさ。之から向ふの柳と遊んであの野菜畑迄行つて見るつもりだ。」「結構々々、柳君達にも怪我はあるまいよ。あの枝が一方へサツと靡くのを見るのは俺は大好きさ。」「さうかい、ぢや見て居給へ。俺は今あの野菜畑へ行つて一寸惡戲をして見るつもりだから、彼處で今うまいことをやつて居る。ね、そら。人が菜豆の蔓に架をつけてやつてるだろう。彼處へ俺がウンと一吹き飛びかゝればあの位のもの皆バラ／＼にしちまうから。」「まあさう急ぐなよ君。よく見給へ、あの人は棒を格子のやうに立て、先の方を組合して繩で縛つてるだろう。」「うむ、全く綺麗だな。でも多寡は檢束のない鳥籠見たいなものぢやないか。さあ先生拵らへて仕舞つたぞ。俺も出かけるとしやう。見て居給へ君、五秒の中にやあれを滅茶々々にして凱旋するから。」「あゝ確に拜見してるよ。」と樫の木は賢しげに點頭きました。

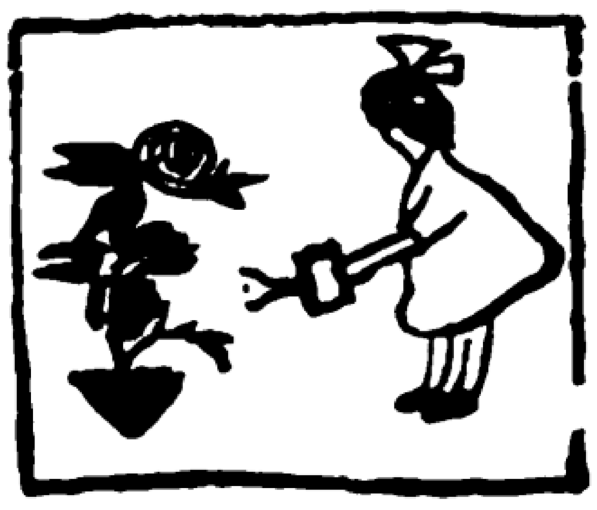
そこで風の神は大急ぎで野原を走り拔け、柳を吹き靡かして驀らに菜豆の架に打つかりました。が架は微動ぎだもしませんでした。風の神は繰返し／＼力一杯に突擊しました。それでも意氣地も無さゝうに見える竹の架は嚴然として立つて居ました。風の神は遂々此惡戲を失敗つて仕舞ひましたが併し何故失敗つたのか譯が分らないので怪訝な顏をして戻つて來ました。

樫の木はカサ／＼笑つて居ました。

「駄目ぢやないか。あれ程打つかりながら何故菜豆の架が平氣で居るのか敎へてあげやうか？あれや眞の二十對の竹の棒ぢやあるが、でも二十點縛つてあつて四十本の足が地の中へ踏み込んでたろう。一對だけなら君の力で吹き倒すのは何でもないさ。それが二十對だから何うにもならないんだよ。二十對皆心を一つにして守つてるからね。」

風の神は其理由が分つたので、成程とヒツソリ考へ込みました。其時世間が急に、パツタリ靜になりました。（完）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



孃ちやん（二）

阪東みちゑ

十六

體操の時間はピヤノにあはせて飛んだり跳ねたりするのだから面白いけれど、修身と作法が一番きらひでした。修身の先生は、禿げ頭の上にちよんまげといふ念の入つた恰好をして居られます。皆さん、女人は前世の罪業が深くて三界に家がないのであります。この事をよく覺悟して、一旦嫁しては旦那どんを天として仕へなければならぬ。熊本籠城谷干城夫人の如きは眞に貞夫人の鑑であります。夫人皓齒明眸絶世の美人にしてなどゝ嘘ばつかり敎へられました。ちよんまげが珍らしいから寫生をして居たら、あたりの人がくす〳〵笑ひました。

作法の先生は華族の未亡人ださうです氣取り屋の司令長官と云ふ顔つきをして居られます。それで初めは、襖の開け閉てを敎へられたのです。廣い作法敎室に百人ほどお行儀よく並んで居ります。先生は私が一度して見せるから、皆さんその通りにするのですと云つて、襖の所まで歩いて行つて、すつと開けて、またすつと閉めて見せられます。やがて順番に一人づゝ先生の前に行つて、最敬禮をしてお稽古にかゝるのです。二三人やる間は一心に見て居りましたが、その中退屈が來たから、こよりをひねつてちんころをこしらへてまぎらして居たが、みんな音も立てずに森閑と靜まりかへつて居るので、しまひに我慢がし切れなくなりました。仕方がないからうんと兩手を頭の上にのばして、あゝんと欠伸をしました。欠伸を半分した時、先生が鷹のやうな目を光らして睨みつけました。これはしくじつたかと思つたけれど、出かけた欠伸を中途でやめるわけにいかないから序にみんなしてしまひました。一同あきれたやうな顔をしました。先生は敎へかけて居た作法を中止して、私のそばへいらつしやいました。そしていきなりあなたはどんないやしい家の子ですと詰問せられました。私は百姓の子ですと答へると、道理です、おわい屋の子なんかどんな欠伸をしてもかまひませんが、この學校に這入つて私の作法を敎はる以上は氣をつけなければなりません、私の體面にかゝはりますつて、おつかない顔をして叱られました。

＊　＊　＊　＊

四五日經つと、母樣から手紙が來ました。そして、お前は亂暴者だから母樣はいつも心配をして居る、氣をつけて先生やお友達に憎まれぬやうにおし、彦ちやんが、姉ちやんはどこへ行つた、どこへ行つた？と云つて訊くから、夏休みになつたら直に歸つておいで、夜分蒲團を脫いで寢冷えをせぬやうに氣をおつけ、枕をはづさぬやうにしなくてはいけないと書いてありました。夕方寄宿舍の二階でそれを見て居ると、どこからか涙がすうつと出て來て、目の中に溜りました。弱虫だなぞと思はれるといけないから、直に運動場へ出てみんなとバスケツトボー

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ルをしました。パスケットボールは私の一番好きな遊びです。紅白の二組、分れて勝負をするのです、私は赤襷をかけて先鋒の役をつとめました。審判官が二十人ほどづゝ並んで居る敵味方の境界線に立つて、西瓜ほどの毬を頭の上に放ふり投げるのを待ちかねて居て、その鞠を追つかけて走るのです。私は小さい時から山や野原を駆け歩いて、足も身體も達者ですから、鞠と一所にどこへでも飛んで行きました。そして鞠を拾ひ次第に自分の籠のある中陣の方に投げつけました。中陣には敵味方が入り交つて居ります。兩方とも勝利を得やうと云ふ一心で夢中になつて居るのですからなか〳〵の奮闘を要します。私の投げた鞠は容易に籠に這入りません。丈の高い敵兵の一人が仁王立ちになつて、兩手をふりあげて、宙を飛んで居る鞠を掴みました。敵に取られては殘念だから、私は矢庭に駆けて行つてその人に武者振りつきました。あまり威勢よく飛びついたので、敵は不意を打たれて足場を失つて、鞠をしつかりと抱へたまゝ俯伏しに倒れる、私はいきなり倒れた人にしがみつきました。さうすると側に居た白襷が私に取りついて鞠を取らせまいと焦せります味方の赤襷がまたその上に飛びついて四人が一つの塊りになつて、命がけで爭ひました、一番下になつて居る人は三人に組みしかれながら、なか〳〵鞠をはなさうともしません。焦たいから、私は上から押さへられて兩手をつかまれたまゝ比較的自由になる頭で、相手の兩手でかゝへて居る鞠を下からぐん〳〵突きました。その中敵味方とも大勢周圍に集つて大騒ぎになつてきた。そこで審判官が呼び子の笛を鳴らしました。此笛が鳴るとどんなに激しい爭ひでも早速に中止しなければなりません。仕方がないからみんな喧嘩をやめました。立ち上がつてから氣がついて見ると、私は先鋒隊の境界線を踏み越えて中陣に這入り込んで居りました。それで刑罰として一勝負の間除名せられる事になつた。リボンは飛んで居るし、櫛は落ちるし、お下げは大童になつて居ました室へ歸つて、がつかりして居ると、五年の豊田さんといふのが、あなたはあんまり手荒でいけません、もう少し品をよくふるまはなくちやあと、注意せられました。其晩の默讀時間は眠くて、お役目に机の前には坐つて居たが、目をあいて居るのが辛くてなりませんでした。それでも室長さまである豊田様の不機嫌を心配して、其日の作法の筆記を清書にかゝりました。夢まぼろしのやうに一字か二字を書きつけたと思ふと、ペンが筋かひの棒を引いて私の手は覺えがなくなつてしまひます。はつと氣がついて、そうつと室長さんを見ると、しやんと兩手をお膝の上に乘せて書見をして居られる、四年の上田さんも同じく端坐して勉强をして居られる、これではならぬと氣を取りなほして、ちら〳〵と動くやうに見える雜記帳の文字を突きとめるやうにしては、一生懸命で寫さうとあせりました。せめて寫すまねでもして居たいと考へましたそして昔新井白石といふ學者が、毎晩手桶に二杯づゝの水をかぶつて勉强した故事をふと思ひ起して、私は硯箱の中の水入を取り上げました。そしてそれをゑり筋の處へ持つて行つて、そうつと二、三滴背中へ落して見た。冷やりとしたので正氣がついた。目が比較的大きく明いた。これなら大丈夫と大變に勢づいてペン

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を動かして見ると尋常に書けます。三行ほど無事に書けました。これならばと安心をすると四行目にまた目がかすんで氣が遠くなつて來た。もうこれまでと觀念して何も成り行きに任せました。さうすると私は大層樂になつて机の上にお辭儀をしてしまひました。

時事

□第二皇子幼年學校御入學　淳宮殿下には今回陸軍中央幼年學校御入學の御事に決定し、御學友として目下學習院に於て、殿下の特別學級にある十名中近衛公令弟奥田市長令息を除き、他は全部幼年學校豫科に入學し、幼年校にても同校生中操行學術優秀の者を選び、學友に合して殿下の特別學級を編成するに至るべしと。

◉露國內閣の變動　露國外相サゾノフ氏は辭職し、首相スチュルメル氏外相の職を兼攝し、同時にコウオストフ氏は內相に、マカロフ氏に法相に任命せられました。露國皇帝はサゾノフ氏に詔勅を授けて、同氏が皇帝及び國家に對する任務に熱心且忠實なりしを嘉し、且健康狀態が同氏をして其職を辭するの止むなきに至らしめたるを遺憾とする旨を述べられました。

◉新協約の大祝賀會　光輝ある日露協約を祝がん爲め、政界財界の巨星を主催者として催された、日露協約祝賀會は、二十日午後六時上野精養軒に開かれました。德川公の祝辭、クルペンスキー露大使の謝辭あり、千五百名の主客は群衆と共に兩國の萬歲を歡呼して八時閉會致しました。打揚げられたる花火に五色に彩られたる夜天の流星と、一時に點火されたる三萬餘の提灯は、一大歡樂國を現出したる感があつて美觀云はん方なき樣でした。

◉支那公使入京　新任支那公使章宗祥氏は、家族同伴にて廿四日入京されました。彥安夫人は十三年前實踐女學校に學ばれましたので日本語は流暢に然も上品につかはれます。北京に於ては專ら子女の敎育と家政に從事され、幼稚園兼尋常小學校の養蒙院を經營されて居られました。

◉日置公使の歸朝　前駐支日置公使同夫人は、廿三日神戶入港の湖南丸にて歸朝されました。夫人は今迄永らくの間を外國に過されましたが、「今度は東京に落ち付くやうですから斯んな嬉しい事はありません、」と故郷の懷しさをもらされたさうです。

◉岡中將薨ず　陸軍中將男爵岡市之助氏は昨秋以來肺炎に罹り、療養中、今春更に胃癌を併發し、平井赤十字病院長、三浦醫學博士等も來診して專ら看護に盡しましたが、其の効無く二十日午前六時遂に逝かれました。先きに病氣危篤の旨天聽に達し特旨を以て位一級を進められ正三位に叙せられました。男は剛毅沈勇の戰士であつて、其の戰功の著しきは云ふまでもありませんが、特に多年政界の懸案として、幾度か內閣の死活問題となつた二個師團增設の事業を、陸軍大臣在職中に完成せられた事は特筆すべき事績であります。享年五十七歲、葬儀は廿二日青山齋場に於ていと嚴に擧げられました。

◉澁澤男の退隱　第一銀行頭取澁澤榮一男は先年の大患後兎角健康思はしからぬ爲め、五十餘年間貢献せる實業界を退隱せらるゝことゝなり、其の旨廿五日第一銀行總會の席上に於て發表せられました。然し男は相談役又は顧問としてその關係を續けらるゝさうですが、餘生は今迄よりも一層公共事業の爲めに盡力さるゝ考へで居らるゝとの事です。

◉ゲエリー氏來朝　鋼鐵王として知られたる米國鋼鐵會社々長ゲエリー氏は、夫人同伴にて、東洋旅行の途に上り、廿四日橫濱に入港しましたが、直ちに再びマニラに直行し、北京を經て八月下旬日本に引き返す豫定の由ですが、氏の今度の漫遊は、鋼鐵事業の東洋に於ける發展を計畫するにありと噂されてをります。

◉有賀博士歸る　支那法律顧問たりし有賀博士は、職をやめて二十二日臺中丸にて神戶に入港、二十四日歸京されました。博士は近く約二箇月の間鹽原に避暑さるゝ筈です。

◉育英の爲めに十萬圓を捧ぐ　愛媛縣越智郡今治町の素封家にして、目下東京市神田區和泉町一番地に居住する馬越文太郎氏は、去る廿三日金十萬圓の有價證劵を携へて文部省を訪ひ、該金を育英事業に寄附し度き旨を申込みました故、同省では其の厚意を喜んで受納いたしました。該金の處分に對しては財團法人の所有として、寄附者の目的を貫徹せしむるに決し、定款作成中の由です。

◉園典侍へ御下賜　既記の如く典侍從三位勳三等園祥子刀自は、八月一日より青山南町六丁目の實家園基資伯邸內の新邸に入る事となりました爲め、昨今各宮御邸を始め、在官中懇意なりし各家を訪問暇乞の挨拶をして居られます。尙ほ兩陛下よりは永く御內儀に奉伺せし功勞を思召され、御紋章附金蒔繪手函一個、御目錄一封御下賜遊ばされました。

◉看護婦に行賞　大正三四年戰役に際し野戰衛生隊及海軍病院、衛戍病院等に在つて傷病將卒の救護に從事したる日本赤十字社看護婦に對し過般來行賞の御沙汰がありましたが、二十日迄に發表の者は百四十九名にて左の通りです。

敍勳七等授寶冠章（賜金百二十圓）　勳八等　野口あさ

△勳八等山崎きく　△同南條まつ　△同義村せん
奥平小富　△同澤村利　△同橋本治　△同植松てつ　△同
富川ひで　△同岡宮かめ

同上（同七十圓）各通

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉英婦人の熱烈なる愛國運動　廿三日倫敦に於ては軍需品製造に從事する婦人勞働者、捕虜となりし兵士の妻より成る熱烈なる愛國的示威運動行はれたるが、各婦人は口々に『征服するまで戰へ』の標語を唱へつゝ、市内目貫の場所を數哩に亘り練り歩いたとの事です。

◉女子の水泳　文部省では八月一日から水泳講習會を開催して、全國中等學校の水泳教員に模範的水泳術を教へて、完全に水泳練習をなさしむるを目的として居りますが、これ等は勿論男子の事であるのですが、近來女子にも水泳に志すもの多く、千葉の女學校等では近來盛んに行はれて居りますが、女子の水泳教師が少ない爲め、一般にこれを練習さすと云ふ事は困難です。然し東京女子高等師範では、其の目的を充す爲め、今夏富津に遊泳場を開始して、約三十名の生徒に遊泳術を教へて居りますが、一週間を出でざるに五丁餘を泳ぎ得ると云ふ好成績を示して居るさうです。女子にも其の心得の必要なるは云ふ迄もありませんが、殊に渡船の顚覆又は種々水中の危難等に遭遇した場合、又は母として子女の監督上、一應の心得ある事も必要だろうと存じます。

◉川開き　東京人が樂しみの一なる兩國の川開きは、廿二日華やかに行はれました。本年は例年に比して非常の景氣で、諸種の見物席は疊一枚五六圓の値段になつたさうです。

◉ワイルス氏病の發生　スピロヘータ病所謂ワイルス氏病と云ふのが近頃處々に發生して、東京府下に於ける最近二ケ月間に六名の該患者を出して居ります。これはペストの如く鼠族に依つて多く病菌を傳播される事が多く、百八頭の鼠の中より廿三頭の病菌鼠を發見しました。故に其の豫防法としては第一に鼠族の驅除につとめる事です初めスピロヘータ病は戰慄惡寒を覺えて體溫三十九度乃至四十度に昇り、頭痛、嘔吐を催し、精神は頗る朦朧となり、且つ五日を經過すると黄疸の症狀を呈して來る死亡率は百人中二十人乃至三十人で甚だ恐るべき惡病です。

◉中旬貿易內容　大藏省の發表したる七月下旬の重要貿易品內容は左の通りです。(單位千圓)

△輸出品　(七月中旬)

米	二七〇
錫	四九
製茶	一、一九二
精糖	二六〇
清酒	二五
石炭	五三三
木材	三九六
屑絲	八九
樟腦	一六五
魚油	七九
生絲	八、〇七六
綿絲	一、九七四
銅(塊及錠)	二、八七一
製帽用眞田	四六四
羽二重	一、〇三七
絹製手巾	一九三
綿織物	一、九三二
綿莫大小肌衣	八九一
陶磁器	二九四
洋傘	三五
花筵	二七
燐寸	五二一

△輸入品　(七月中旬)

米	二一七
小麥	：
豆類	九五
麥粉	七
砂糖	二五六
實綿及繰綿	八、二三五
洋毛	五〇九
苧麻類	一八六
燐礦石	：
油糟	五四五
革類	七
乾藍	一三
塊鐵	四一
條竿板鐵類	二、三一〇
レール	二
筒鐵及管鐵	一七四
金巾及更紗	二七
綿繻子類	三〇
羅紗及セル	一二〇
紙類	二九五
石油	四九
鐵釘	一三四
機械類	二六八

編輯室より

▲午後二時暑さにひろむ筆を休めて居ると、ふと訪はれた方があります。どなたかと見ると、山脇博士です。せめてはと風通しのよい端近くに椅子をお勸めして、お話を伺ふと、いつもながら婦人界の覺醒を眞心より叫んで下さる▲私はふと「婦人が開かうと叩く戸の外には、既にこれを開かんとする男子の手が、把手にかゝつて居る」と歐の先覺者婦人が云はれた言葉を思ひ出して、婦人の進まぬのは、周圍の障害ではなくて、婦人自らの怠りであると熟々と感じました。▲かくて略二時間を語られた後、博士はお疲れのさまもなく辭し歸られました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉なる調査料を申受けます。□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　**高田畊安**
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど和洋服新調同様になります
外套インバ東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎**産婦人科**◎**小兒科**
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　**吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科
ドクトル　**富田貞一**
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
電話浪花五四〇五

かつけ特効薬
手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新薬　**ブラニン**
一瓶【八日强】金六十錢　送料不要
發賣元　東京市小石川高田老松町　**目白薬局**
振替東京三一六九二

産科、婦人科、小兒科
女醫　**井出茂代**
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

内科小兒科　**第一家庭病院**
院長　醫學士　**加用信憲**
（入院隨時）
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

個人教授　**大妻技藝傳習所**
東京市麹町區富士見町五ノ二（靖國神社横）

夏期講習廣告
開催期日　自七月二十日至八月三十日　四十日間
（個人教授なれば入會何時にても差支なし）
科目及び擔任講師
●刺繍（淺井常次郎）
●袋物（横山芳山）
●編物（清水類子）
●摘細工（吉岡房次郎、羽塲琴子）
●綿細工（矢吹鎮徳）
●行體摘（船橋水夕）
●塲細工（奥平かゝゑ）
●縫細工　儀式用折紙、水引結方
（大妻一惠）以下助教師數名。
會費（各科共）普通科　金壹圓　高等科　金壹圓五十錢
▲各科擔任講師は何れも都下一流の專門大家なり。
▲本所には家族的寄宿の便あり。
（規則書は御申込次第送呈す）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

上品で役に立つ理想的の婦人雑誌

八月號内容でも外觀でも他に類のない雑誌

本月も賣り切れぬ内今スグ御求めあれ

石版口繪
夕月 石版極彩色……野原慶子
月見草 石版彩色……宇崎スミカズ

婦人雑誌

既に出來 各書店にあり

第三期の貞操……文學博士 吉田熊次
婦人問題の歸着點……文學士 小林愛雄
夫の收入を増した妻の經驗……坂井[illegible]子
狂人の夫と我儘な姑に仕へた婦人……記者
懺悔して書く私のローマンス……秋葉露女
女優マルスの心……文學博士 大類伸
悲劇物語 指物師の娘……文學士 小林愛雄
美しき女性の心を現はせる哲人アミイル……文學士 二見孝平
日本のムスメは面白い……高月千代子
化粧にも[illegible]する眞實なれ……成[illegible]子

自分の努力で生活して行ける婦人
▽婦人に最も適した醫者……吉岡彌生
▽佛蘭西女流畫家の生活……歌川若榮
▽女優の生活……村田嘉久子
▽西洋音樂の面白味……賴母木駒子
▽踊りながらも……鹿島惠津子
▽繪で立つまで……野原慶子

婦人の自活して行ける途??

短篇小説 彼女の運命……生田花世

子供の喜ぶ甘露漬五種……きみ子
五六圓で出來る涼しい不斷着……たみ子
安價で美味な野菜料理……草丘鈴子
二疊敷の臺所整理法……櫻井ちか子

面白い子供の領分
正直爺さん……文學士 高木敏雄
コドモノウタ……マルタ女史
鉛筆を賣つて親を助けた少女
メクラで蜂の學者となつた人

長編小説 霧がくれ……岡本綺堂
婦人講談 青葉時雨……丘の月草
月見草咲く濱……清水糸子
ふみごよみ……水野葉舟
バンガロー式の建築
婦人漫畫……岡本一平

發兌 東京市神田區駿河臺鈴木町 婦人雑誌社
電話本局 三一八五番
振替東京 三三一六〇番

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA